

## まちづくりの取組み（案）

資料 2

- 本表では、現時点で市が実施する予定のまちづくり事業についてのみ掲載しています。  
今後、協議会にて、官民協働の取組を含むまちづくり事業を協議し、実施していきます。

### ●市内への回遊性の向上

事業名	事業区分 (達成目標)	対象区域	内 容	スケジュール			
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
観光レンタサイクル事業	継続 (回遊性の向上)	市域	観光レンタサイクルの適切な管理等を実施し、自転車利用による市内回遊を促進する。 ※ソシオ流通センター駅の活用を検討				
行田創生RPG開発事業	新規 (回遊性の向上)	市域	行田市を舞台としたスマートフォン用ゲームアプリの開発。GPS機能を活用し、現実の史跡や施設とゲームをリンクさせることや市内参加加盟店で使用できるクーポンをゲーム内で配布することにより、市内回遊を促す。				
観光等案内標識の設置事業	継続 (回遊性の向上)	市域	川とまちをつなぎ、回遊性を向上するため、主要な場所に観光案内標識板やルート標識板を設置する。 ※H29年度においては、足袋蔵等の点在する中心市街地への回遊を促す「街なかサイン整備事業」を実施。				
「駅からの文化財めぐりコース」整備事業	新規 (回遊性の向上)	市域	市内の各駅ごとに駅から徒歩・サイクリング等で回れる文化財めぐりコースを設定する。				

### ●賑わいの創出

事業名	事業区分 (達成目標)	対象区域	内 容	スケジュール			
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
ふるさとづくり事業	継続 (まちなかと水辺空間の活性化)	行田地区及びその周辺区域	足袋蔵など行田ならではの貴重な歴史的資産の再生・活用を図り、まちに賑わいと活性化を創出する。 ①足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業 ②行田らしいまち並づくり事業 ③おもてなし・にぎわい創出事業 ④市指定文化財歴史的建築物改修事業				
歴史的街路整備事業	継続 (まちなかと水辺空間の活性化)	行田市駅周辺	行田市駅周辺の歴史的建造物が集積したエリアにおいて、足袋蔵などの地域資源を活かした街路整備を行う。				
せせらぎ歩行空間整備事業	継続 (まちなかと水辺空間の活性化)	忍城址～バスターミナル	忍城址から流れる水路からバスターミナルを結ぶ掘割の整備を行い、市民や観光客が水とふれあうことのできる水辺空間を創出する。				
日本遺産魅力発信事業	新規 (まちなかと水辺空間の活性化)	市域	日本遺産に認定されたストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」の魅力を発信し、地域の活性化を図る。 ①日本遺産ガイドセンターの設置 ②観光ガイド育成事業 ③足袋蔵モニターツアー・足袋づくり体験ツアー ④日本遺産シンポジウムの開催 等				
水城公園東側園地再整備事業	新規 (まちなかと水辺空間の活性化)	水城公園	まちの中心部にある水城公園を再整備し、市民が交流できる場所として、公園利用者の満足度向上を図る。 ※旧忍町信用組合店舗の移築・改修等				

### ●水辺空間の利活用

事業名	事業区分 (達成目標)	対象区域	内 容	スケジュール			
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
自転車による行田の街探検事業	新規 (まちなかと水辺空間の活性化)	市域	市内を探検するサイクルイベントを実施する。				
公共下水道事業（継続）	継続 (水質改善)	藤原町1、2、3丁目地内	下水道事業計画内の下水道整備を行い水質改善を図る。				
合併浄化槽設置補助事業	継続 (水質改善)	浄化槽整備区域	合併浄化槽の設置に補助を行い、河川の水質浄化を推進する。				